

・事業所ごとに作成
 ※建設業等で、高崎市内に作業所（現場）等が複数ある場合は、事業所とは別に集計して報告書を作成
・産業廃棄物の種類ごと、運搬受託者、運搬先住所、処分受託者等の一連の処理の工程ごとに記入

・建設業等で、高崎市内の作業所（現場）等が集計する際は、「事業場の名称」欄にはその作業所（現場）等の件数（例：高崎市内現場〇〇件）を、「事業場の所在地」欄には高崎市内の作業所（現場）である旨（例：高崎市内一円）を記入
 ※高崎市の管轄以外の作業所（現場）に関しては、除外

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和●●年度）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

・管理票を交付した年度（報告の前年度）を記入

・報告日を記入

報告者
 住 所 群馬県高崎市××1-2-3
 氏 名 △△株式会社 代表取締役 高崎 太郎
 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名）
 電話番号 027-〇〇〇〇-××××

・代表者印は不要

・日本標準産業分類の中分類を記入

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和●●年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称	△△株式会社高崎工場					業 種	食料品製造業		
事業場の所在地	群馬県高崎市××3-2-1					電話番号	027-〇〇〇〇-××××		
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	廃プラスチック類	10.2	12	01000123456	(株)□□運輸	群馬県〇〇市△△町□□1-2	01020111111	〇〇産業(株)	
2	廃プラスチック類	5	10	01000123456	(株)□□運輸	群馬県××市△△3-4	01020222222	(株)××組	
3	廃油	10	10	01000333333	△△運送(株)	埼玉県〇〇市△△町××123	01120999999	(株)△△資源	
4	廃油	10.123	5	01000444444	〇×商事(株)	埼玉県〇〇市△△町××123	01120999999	(株)△△資源	

・運搬先と同じ場合は、記入不要（通常は記入不要）

- 備考
- この報告書は、前年4月1日現在までの排出量を記載する。
 - 同一の都道府県（政令指定都市）内において、事業場を1事業場としてまとめた上で提出する。
 - 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
 - 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。

・トン(t)に換算して記入

・同じ産業廃棄物の種類、運搬業者であっても、運搬先（処分委託先）ごとに記入

・同じ産業廃棄物の種類、処分業者であっても、運搬業者ごとに記入

・「廃棄物種類表」を参照して、産業廃棄物の種類ごとに記入

・群馬県の許可番号（初めの3桁が「010」のもの）を記入
・自ら産業廃棄物を運搬した場合は、「自己運搬」と記入 ※「自己運搬」の場合は「運搬受託者の氏名又は名称」欄は記入不要

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和●●年度）

番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の 交付枚数	運搬受託者 の許可番号	運搬受託者の 氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者 の許可番号	処分受託者の 氏名又は名称	処分場所の住所
5	<p>・積替え保管場所を経由した場合は、2行以上に分けて記載 [例]ガラスくずをA株が〇〇市内の積替え保管場所まで運搬。その後、B株がC株の中間処理施設(××市内に設置)へ運搬して、C株が処分</p>								
6									
7	ガラスくず・コン クリートくず及び 陶磁器くず	0.01	1	01000555555	A株	群馬県〇〇市・・・	記入不要		
	記入不要			01000666666	B株	群馬県××市・・・	01020888888	C株	記入不要
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									

備考

- 1 本別紙は産業廃棄物管理票交付等状況報告書（様式第三号）に足りない場合に使用すること。また、本別紙で足りない場合、番号を適宜書き換えて使用することができる。
- 2 ページ数欄には、該当ページ数/総ページ数を記載すること。